

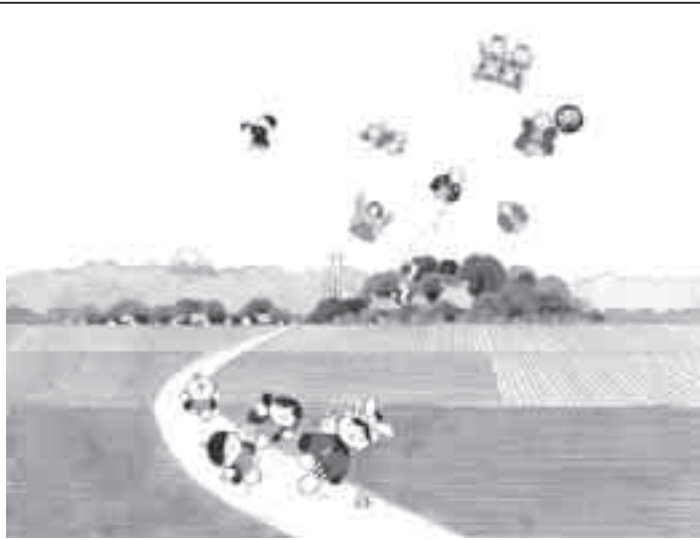
さやまのふるさと

梅宮神社の甘酒祭り

上奥富の梅宮神社では、毎年2月10・11日に「甘酒祭り」(県指定無形民俗文化財)があります。

関東地方には珍しく京都地方に見られる頭屋祭の儀式で、その特徴としては、氏子が数組の頭屋に分けられ、それぞれが順番に祭りにたずさわるものです。

10日の座揃式は、あい



さつをかわしながら甘酒をいただき、饗宴が盛りあがり、ところどころは高砂の...と謡が始まり、甘酒と謡の儀式が何度となくくり返されます。



明けて11日は大祭です。りっぱな幟の立つ鳥居をくぐりますと、狭い参道の周りには、食べものやおもちの露店、それに植木市も並び、老若男女の参拝客でにぎわいます。社務所の前では甘酒のふるまいがあり、行列ができていました。

本殿の神楽殿では、奉納舞の里神楽、一方では地元の西方囃子が笛や太鼓の音でテンポよく祭りを盛りあげます。

「はい、一万両お買上げ!」と景気のいい声ごとびかう縁起もののダルマ市も人気です。

寒い北風の吹く中で、農村地帯独特のふるさとの祭典は日暮れまで続きます。

市民の作品展

俳句

狭山市俳句連盟の選による作品を掲載します。

- 雑木山芽ぶき急かする雨となり 浅野喜代子
- 子の背丈眩しくなりて卒業す 宇田川岩子
- 雨後の野に春のほひの生まれけり 小宮 和代
- この坂のむかし昔や卒業歌 宝井 孝子
- 日脚伸ぶ光集めし楽器店 谷口 紫風
- まゆ玉の花を咲かせて通し土間 矢部 正水
- 公園の迷子見つかる桃の花 山下 陽子
- 春光や杖を超越す一輪車 山部 寿子

編集後記

ラジオやテレビの深夜放送が中止になった時代がありました。石油ショックが原因でした。現在は24時間、買いたい物ができる「便利」な時代ですが、一方、二酸化炭素などの温室効果ガスの過剰排出による地球温暖化が原因で、海面上昇や洪水などの災害が増えています。広報さやま12月号でお知らせした「冬のエコライフDAY」、皆さんは挑戦してみましたか。出かけるときに電車やバス、近くは徒歩や自転車を利用したり、電気や水道、油などを無駄なく使うなど、私たち一人ひとりのちょっとした行動で二酸化炭素排出を抑制することができます。身近なことから、温暖化対策を実践してみてください。

分かるかな?

今月の写真クイズ

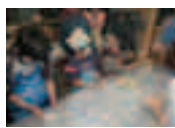
写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょうか?



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課あてにお送りください。締切り2月29日(金・当日消印有効)

1月号の答え

14ページ・ひとまち写真館の「博物館の鏡餅づくり」の写真でした。



👁️で見る「さやま」

人口と世帯(市民課) 2月1日現在()内は前月比		
住民基本台帳人口	外国人登録人口	
男 79,622人(+6人)	925人(+24人)	
女 77,347人(+44人)	1,188人(+2人)	
合計 156,969人(+50人)	2,113人(+26人)	
世帯 63,116世帯(+56世帯)	1,518世帯(+21世帯)	
1月の火災・救急件数(消防本部)		
火災件数 9件(建物7件、その他2件)		
救急出動件数 449件(搬送人員420人)		
交通事故・刑法犯罪件数(狭山警察署)		
交通事故 110件(人身事故22件 内死者1人、物件事故88件)		
刑法犯罪 73件(侵入窃盗13件、車上狙い17件、自動車盗等4件、その他49件)		
平成20年1月1日~1月15日の累計(概数)		

広報さやま Vol.631 発行日・平成20年2月10日 発行・狭山市 編集・狭山市総合政策部広報課 FAX 04 2954 6262 Koto@city.sayamasaitama.jp



公式モバイルサイトのQRコード QRコードに対応した携帯電話で読み取ると簡単にアクセスできます